

## 会議録

会議の名称	平成28年度 第1回西東京市文化芸術振興推進委員会
開催日時	平成28年9月7日(水) 午後7時から8時45分まで
開催場所	保谷庁舎 1階会議室
出席者	委員：赤澤委員長、廣瀬副委員長、有賀委員、岸上委員、小堀委員、 中平委員、山本委員、藤江委員、湯山委員 (欠席委員：西田委員) 事務局：丸山市長、田中文化振興課長、林文化振興係長、工藤文化振興係 主査
議題	1 市長あいさつ 2 依頼状交付 3 自己紹介 4 委員会の運営について 5 委員長・副委員長の選出について 6 平成28年度推進委員会及び計画推進スケジュールについて 7 その他
会議資料の 名称	1 西東京市文化芸術振興推進委員会設置要綱 2 西東京市文化芸術振興委員会傍聴要領 3 西東京市文化芸術振興推進委員会名簿 4 平成28年度推進委員会及び計画推進スケジュールについて 5 平成27年度「対話による美術鑑賞」事業実施報告書について 6 西東京市「対話による美術鑑賞」事業に関するアンケート集計結果 7 「平成27年度施策・事業評価(平成26年度分)」調査結果報告書 <新委員への配付資料> ・西東京市文化芸術振興計画及び概要版 ・「西東京市対話による美術鑑賞事業」啓発用リーフレット ・アートみーる活動PR用リーフレット <参考資料> ・「平成28年度西東京市民文化祭PR in アスタ」チラシ ・「日本の文化体験フェス in 市民文化祭」チラシ ・「グルメぐキャンペーン」リーフレット ・西東京市文化財保存・活用計画及び概要版 ・親子で鑑賞ワークシート
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録

## 会議内容

《開会》

司会進行（課長）

### 議題1 市長あいさつ

- ・市長あいさつ

### 議題2 依頼状交付

- ・市長から委員へ依頼状の交付

### 議題3 自己紹介

- ・事務局及び各委員の自己紹介

### 議題4 委員会の運営について

- ・設置目的、所掌事項等について説明

### 議題5 委員長・副委員長の選出について

- ・赤澤委員が委員長に、廣瀬委員が副委員長に決定
- ・傍聴人の定員を昨年同様5人に決定

### 議題6 平成28年度推進委員会及び計画推進スケジュールについて

- ・事務局から資料4に基づき説明

○事務局：

・推進委員会は今年度5回の開催を予定しており、委員の皆様には、計画事業の推進、施策・事業評価をお願いしたい。施策・事業評価については、12月上旬には取りまとめる予定である。資料6は、昨年度取りまとめた施策・事業評価の評価結果報告書であり、委員の皆様には、今年度も昨年度と同様に行政の取組に対して、ご意見をいただきたいと思っている。今年度の施策・事業評価は現在取りまとめており、今月中には、取りまとめたものを委員の皆様にもメールで送付し、次回の推進委員会までにご意見を考えてきていただきたいと思っている。

・計画を推進するために5つの実施プログラムを定めており、その中でも計画の目玉事業として、「対話による美術鑑賞」事業を実施している。小学校での「対話による美術鑑賞」授業は、平成26年度からスタートし、初年度は8校、昨年度は14校、今年度は全18校で実施予定である。「対話による美術鑑賞」事業を担うボランティア（アートミール）は現在、1期生が12人、2期生が10人活動しており、今年度3期生を募集し、19人が新たに加わり、合計約40人となった。3期生については、今年度約11回の専門的な研修を行い、並行して学校現場にも入ってもらう予定である。

資料5は、平成27年度の「対話による美術鑑賞」事業の実施報告である。今年度からの委員の皆様もいらっしゃるので、あとでゆっくりご覧いただきたい。

・多摩六都フェア事業として、今年度は映画制作プロデュース体験ワークショップを全27回実施しプロモーション映像を制作し、3月12日に保谷こもれびホールで発表会を

施予定である。受講生は30人募集したところ34人の応募があり、プロット（あらすじ）にも29作品の応募があった。

・文化ボランティアの育成としては、アートみーるの研修もその一つであるが、会場係ボランティアも育成している。現在登録者は10人程度で、昨年度は、保谷こもればいホールの11公演で会場案内やもぎりの仕事を無償でしていただいている。

・計画の実施プログラム以外については、主なものとして西東京市の2大まつりである市民文化祭と市民まつりがある。市民文化祭については、市内最大の市民による文化の祭典である。配付したチラシにもあるとおり、10月5日からは市民文化祭をPRするイベントを田無駅前のアスタで開催する。市民文化祭は約1か月にわたって開催し、今年度はオリンピック・パラリンピック普及文化事業として、市民文化祭の中で、「日本の文化体験フェス」を開催し、外国人や多くの若者に参加していただきたいと思っている。

○委員：

・アートみーる1期生、2期生の定着率はどのくらいか。

○事務局：

・1期生は当初17人で現在14人（うち2人は活動休止中）、2期生は当初12人で現在11人と定着率はいいと思う。

○委員：

・施策・事業評価をするに当たって、各取組の資料などは追加で用意してもらえるのか。また、評価する際は費用対効果まで考えるのか。

○事務局：

・全ての取組の資料を用意するのは難しいが、評価するに当たって資料が必要であるという取組があれば用意したいと思っている。また、文化芸術を推進する取組の費用対効果を考えるのは難しいと思うので、そこまで考えていただかなくていいと思っているが、用意させていただいた資料から費用対効果を導き出せるということであれば、ご意見をいただきたい。

○委員：

・取りまとめた施策・事業評価をメールで送付するということだが、全部が送られてくるのか。

○事務局：

・全てを取りまとめたものを送付したいと考えているが、18の施策全てに対してご意見をいただくのは難しいと思うので、ある程度施策を分けて意見をもらいたいと思っている。

・計画は18の施策、72の取組があり、施策全体の評価をすることは難しいと思われるので、行政の各所管課が取り組んだ内容に対して、評価できる点や、施策を推進するためにはこのような取組を実施すべきだというようなご意見を何でもいいからいただきたい。各委員からいただいたご意見を、推進委員会の意見として事務局で取りまとめたいと思っている。

○委員

・資料4に合築複合化基本プランの策定が、来年3月まで検討されるような記載があるが。

○事務局

・合築複合化基本プランについては、年内を目途に策定する方向で進めている。

議題7 その他

・会議録については、事務局で作成し、次回の会議で委員の皆様の承認を得た上で、両庁舎の情報公開コーナー及び市ホームページで公開することと、記録方法は要点記録とし、発言者名については、委員の皆様の率直な意見の交換の場とするため記載しないことについて、承認された。

・次回、第2回推進委員会については、10月13日（木）午後7時から保谷庁舎別棟会議室に決定。

《閉会》